

専門基礎分野

健康支援と社会保障制度

授業科目	医療概論	開講年次	単位	時間	必修	担当者	授業科目	保健医療システム論	開講年次	単位	時間	必修	担当者		
		1年次	1	15		佐澤 陽			3年次	1	15		佐澤 陽		
学習目標	医療を語るには様々な側面があり、更にそれらは時とともに変化している。医療の倫理や医療の質に対する考え方や期待は無論のこと、“健康”と“死”の概念すら変化している。医療者をめざす君たちが臨床の現場に立つ前に知っておくべき医療の過去と現在に関する知識と問題点を概説する。						学習目標	高齢化や疾病構造の変化に伴う医療提供体制の変化から、様々な病院の機能を理解する。それをもとに現在進められている医療計地域医療における連携の実際について理解する。さらに社会保障制度の中の医療保険制度について学び、国民医療費と医療の適正配置について理解する。							
回数	授業計画・授業内容					授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容					授業方法	講師/実務経験
1	患者の権利とインフォームドコンセント					講義	佐澤 陽 医師 学院長 実務経験：有	1	我が国の医療提供体制の仕組みと課題について					講義	佐澤 陽 医師 学院長 実務経験：有
2	多様な健康観と健康格差							2	医療計画と地域医療構想						
3	医療・医学・疾病の歴史							3	診療報酬制度の基本的な仕組み						
4	日本の医療50年の歴史							4	医療保険制度と介護保険制度、公的扶助（生活保護制度、特定疾病など）						
5	患者と医療者がともに考え、より良い医療を目指すためのEBMとNBM							5	国民医療費と医療経済、資源の適正配分						
6	医療の現場における臨床倫理							6	地域包括ケアシステムと多職種連携の推進						
7	医療の現在と未来について－臓器移植から再生医療へ－							7	地域医療連携とそのシステムについて						
8	試験							8	試験						
テキスト	健康支援と社会保障制度[1]医療概論/医学書院 総合医療論/医学書院						テキスト	健康支援と社会保障制度[1]医療概論/医学書院 総合医療論/医学書院							
評価方法	レポート						評価方法	試験							
先修条件	なし						先修条件	なし							

専門基礎分野

健康支援と社会保障制度

授業科目	健康支援と 公衆衛生	開講年次	単位	時間	必修	担当者	授業科目	社会福祉論	開講年次	単位	時間	必修	担当者
		3年次	1	15		今井 邦俊 山本かんな 高木 暁美			1年次	1	30		小川健一郎
学習目標	人々が生涯を通じて、健康や障害の状態に応じて社会資源を活用できるように必要な知識と基礎的な能力を養う。地域で生活する人々の健康の保持・増進のための、日本の公衆衛生や保健活動の特徴など基礎的知識を学び、健康管理の意義と活動内容について理解を深める。						学習目標	社会保障の理念と基本的な制度や法律に基づく社会保障の仕組みと課題について学ぶ。健康や障害の状態に応じて社会資源を活用できるように必要な知識と基礎的な能力を養う内容とし、保健医療福祉に関する基本概念、関係制度、関係する職種の役割等を学ぶものとする。					
回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験
1	1. 公衆衛生の理解 1) 公衆衛生の概念 2) 公衆衛生の技術 3) 健康と公衆衛生				講義	今井 邦俊 帯広畜産大学 実務経験:無 【試験配点】 60点	1	1. 生活と福祉 ①社会福祉の意義 ②生活基盤と社会福祉 ③社会のなかの集団 ④社会福祉援助技術				講義	小川健一郎 社会福祉士 精神保健 福祉士 帯広厚生病院 医療社会 事業科 実務経験:有
2	4) 公衆衛生と国際化						2	④社会福祉援助技術					
3	2. 公衆衛生と環境保健 1) 人間と生活環境 ①地球環境				講義	山本かんな 保健師 帯広保健所 実務経験:有 【試験配点】 30点	3	2. 社会保障の理念・社会保障の現状と動向 ①社会保障の理念					
4	②水・空気・土壌 ③食品保健 ④ごみ、廃棄物 ⑤居住環境						4	②社会保障制度の動向					
5	2) 健康問題と環境 ①環境問題の動向と公衆衛生						5						
6	3. 公衆衛生と地域保健 1) 地域保健 ①地域保健法の理念と指針 ②健康日本21 ③健康増進法 ④市町村保健センター、保健所						6	3. 社会保障制度 ①社会保険の役割 ②医療保険制度の概要 ③介護保険制度の概要 ④年金保険制度の概要 ⑤労働保険制度の課題					
7	2) 学校保健 ①学校保健の理念と目的 ②学校保健の組織・制度・職種 ③養護教諭の役割				高木 暁美 保健師 北海道電力 ネットワーク 帯広健康相談 室 実務経験:有 【試験配点】 10点	7	④年金保険制度の概要						
8	3) 難病支援 ①特定疾患調査研究事業 ②医療費公費負担制度					8	4. 社会福祉の歴史と動向 ①社会福祉の歴史 ②社会福祉の現状と課題						
9	4) 感染症対策 ①感染症の基本知識 ②感染症とその予防対策				高木 暁美 保健師 北海道電力 ネットワーク 帯広健康相談 室 実務経験:有 【試験配点】 10点	9	5. 社会福祉諸制度と施策 ①生活保護 ②障害福祉 ③児童福祉・母子福祉 ④高齢者福祉						
10	4. 産業保健 ①労働安全衛生法 ②健康管理、職業病の予防 ③トータルヘルスプロモーション					10	6. 福祉行政の仕組みと民間活動 ①福祉行政の実施主体 ②民間活動						
11	試験					11	試験						
12						12							
13						13							
14						14							
15						15							
テキスト	健康支援と社会保障制度[2]公衆衛生/医学書院 国民衛生の動向 講師作成資料(プリント)						テキスト	健康支援と社会保障制度[3]社会保障・社会福祉/医学書院					
評価方法	試験						評価方法	試験					
先修条件	なし						先修条件	なし					

専門基礎分野

健康支援と社会保障制度

授業科目	法と看護	開講年次	単位	時間	必修	担当者	授業科目	リハビリテーション論	開講年次	単位	時間	必修	担当者
		3年次	1	15		大久保育美			1年次	1	15		高山 学 小石 永 遠国奈緒美
学習目標	看護の専門職者として必要な保健師助産師看護師法及び関係法令の基礎知識を理解する。						学習目標	健康や障害の状態に応じたリハビリテーション療法について理解する。ひとが地域で生活し続けることを支えるために、経過に応じたリハビリテーションや、対象となる人々の生活を支えるために必要となる支援について理解する。					
回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験
1	I. 法 の概念と厚生行政 1. 法と規範、法と道徳 2. 看護と法、法の分類と種類 3. 法令の優劣、法の分類 4. 衛生法、厚生行政のしくみ				講義	大久保育美 保健師 実務経験:有	1	リハビリテーションの定義と理念 リハビリテーションの対象と制度 障害概論 障害の考え方、ノーマライゼーション 障害者の自立支援と障害福祉				講義 演習	高山 学 理学療法士 帯広厚生病院 理学療法技術科 実務経験:有 【試験配点】 50点
2	II. 保健師助産師看護師法 1. 法の理念・目的 2. 看護職の定義 3. 構造と附属法令 4. 免許要件						2	リハビリテーションの分野 リハビリテーション医療の提供 経過別リハビリ					
3	5. 籍の登録と免許 6. 業務と義務 7. 研修 8. 試験 9. 学校・養成所						3	身体の基本的動作能力を支えるリハビリテーション 1) 運動機能評価・関節可動域テスト ROM 2) 物理療法、3) 呼吸器疾患のリハビリ 4) 循環器疾患のリハビリ 5) 感覚障害・運動麻痺のリハビリ					
4	III. 看護職員の確保・労働に関する法律 1. 看護師等人材確保の促進に関する法律 2. 労働基準法/労働安全衛生法 3. 育児・介護休業法						4	自動・多動運動の実際					
5	IV. 医療提供体制と医療関係法規 1. 医師法 2. 歯科医師法 3. 医療法 4. 医療関係職種の方法 5. 保健医療福祉資格法						5	日常生活行動や社会適応能力を支えるリハビリテーション				講義 演習	小石 永 作業療法士 帯広厚生病院 作業療法技術科 実務経験:有 【試験配点】 30点
6	V. 医療事故と看護職の法的責任 1. 医療事故 2. 医療過誤 3. 医療安全への法整備 4. 看護事故 5. 看護職の法的責任						6	日常生活動作テスト・高次脳機能検査					
7	VI. 看護実践と法規定 1. 看護専門職の責務 2. 看護業務基準 3. 看護実践と関係法規 4. 看護職の責任と役割の自覚						7	言語機能、嚥下機能を支えるリハビリテーションの実際				講義 演習	遠国奈緒美 言語聴覚士 帯広厚生病院 言語聴覚療法科 実務経験:有 【試験配点】 20点
8	試験						8	試験					
テキスト	健康支援と社会保障制度 [4] 看護関係法令/医学書院 講師作成資料						テキスト	リハビリテーション看護/医学書院					
評価方法	筆記試験						評価方法	試験					
先修条件	なし						先修条件	なし					